

## 第4学年 国語科学習指導案

時間・場所 2校時 4年2組教室  
 学 級 4年2組 27名(男子14名, 女子13名)  
 指 導 者 藤 井 向 輝

- 1 単元名** 説明の仕方を工夫して、分かりやすく伝える文章を書こう  
 学習材名 中心学習材 『クラブ活動リーフレット』を作ろう(光村図書 4年下)  
 補助学習材 「できる! スポーツテクニック 卓球」(ポプラ社) など

### 2 単元について

児童は、これまで「新聞を作ろう」の学習などから、絵や図・表などを用いて文章を書く学習を行ってきた。また、「アップとルーズで伝える」の学習では、写真と文章を対応させて読む学習を行った。しかし、写真などから必要な情報を読み取り選択、使用することや、写真や絵と文章の内容を対応させながら説明する文章を書くことについては、経験が十分足りているとはいえない。

中心学習材『クラブ活動リーフレット』を作ろうは、4年生で始まったばかりのクラブ活動について、その様子やよさ、楽しさなど児童が経験したことや伝えたいことを、リーフレット作成を通じて紹介することができる教材である。また、写真と文章を対応・対比させながら文章を書くことは、分かりやすい説明的な文章の書き方として様々な場面で生かしていくことができる。本単元を通じて、国語科のみならず様々な場面で、児童が分かりやすい説明的な文章を書く力を高めていきたい。

本単元の指導にあたっては、児童自身の経験などから伝えたいことを明確にし、それを説明するために必要な写真を選択させ、写真と文章を対応させた分かりやすく説明する文章を書かせることを大事にした。第一次では、自分のクラブ活動の楽しさや良さを想起し、紹介する活動を通じて「もっと自分のクラブのことをみんなに伝えたい」という思いを高めていくようにする。第二次では、児童や担任で撮影した写真を選択、使用させながら、クラブ全体の様子や特に伝えたい活動とその理由などを段落相互の関係などを意識させ、リーフレットとして構成させていくようにする。また、伝えたいことと写真や文章が対応しているかを交流、説明させることによって、情報活用の仕方や根拠について意識させるようにしていく。第三次では、完成したリーフレットを互いに読んでよさを見つけ合う、他の学年にも読んでもらうことで、達成感を味わわせるとともに、今後の調べ活動や説明的な文章を書くことへの意欲付けを行っていく。

### 3 単元の目標

- 分かりやすく説明するために、写真を選んだり文章を書いたりしようとしている。(関心・意欲・態度)
- クラブ活動について書くことを決め、書くために必要な写真を選ぶことができる。(B書くこと ア)
- 選んだ写真と文章を対応させて書くことができる。(B書くこと ウ)
- 句読点を適切に打ち、必要な箇所は改行して書くことができる。

(伝統的な言語文化と国語科の特質に関する事項 イ(エ))

### 4 単元の評価規準

国語への関心・意欲・態度	書く能力	言語についての知識・理解・技能
・写真の効果を考え、伝えたいことを分かりやすく説明するために、写真を選び、文章を書こうとしている。	・自分の伝えたいことと対応させながら、必要な写真を選んで活用することができる。(ア) ・書くことの中心を明確にして、分かりやすく説明する文章を書くことができる。(ウ)	・句読点を適切に打ち、段落の最初などの必要な箇所は改行して書くことができる。 イ(エ)

### 5 学習計画(全10時間)

- 学習課題をつかみ、目的意識と学習の見通しをもつことができる。……………(1)
- 3年生に自分のクラブ活動を紹介する内容を考えることができる。……………(1)
- 「初め」「中」「終わり」の構成で、リーフレットに書く文章の内容を考えることができる。……………(1)
- 教科書の例を参考に、リーフレットのまとめ方について理解することができる。……………(1)
- 「アップ」と「ルーズ」の写真が図書で用いられている事例を探し、使い方や効果を確認する。…(1)
- リーフレットに載せる「ルーズ」の写真を選び、写真と文章を対応させながら下書きをする。(本時1)
- リーフレットに載せる「アップ」の写真を選び、写真と文章を対応させながら下書きをする。……………(1)
- 句読点や改行などが適切かを確認し、リーフレットに清書をして完成させる。……………(2)
- 友達のリーフレットを読んで、よさや感想を伝えることができる。……………(1)

6 本時の指導（6／10）

（1）ねらい

自分のリーフレットに載せる「ルーズ」の写真を選び、写真と文章を対応させながらクラブ活動を紹介する文章を書くことができる。

（2）展開

学 習 活 動	学 習 内 容	指導のための工夫・評価
<p>か1 前時までの学習を想起する。</p> <p>か2 学習課題を確認する。</p>		<p>◇前時までに確認した写真の使い方や効果、ページ割りの工夫を壁掲示にし、児童が確認できるようにしておく。</p> <p>☐（視覚化）</p>
<p>リーフレットにのせる「ルーズ」の写真を選び、写真を生かして分かりやすく説明する文章の下書きをしよう。</p>		
<p>や3 モデル文をもとに、写真を選ぶ練習をする。</p>	<p>○モデル文をもとに写真を選択肢の中から選び、選んだ理由を説明できるようにすること。</p>	<p>◇理由を発表する際、モデル文と写真のどこが対応しているかを紙板書で色分けし、確認できるようにする。</p> <p>☐（視覚化）</p>
<p>や4 リーフレットに載せる写真を選んで、文章の下書きをする。</p>	<p>○実際に児童や担任が撮った写真の中から下書きと対応させて書くために適切なものを選んで、下書きをすること。</p>	<p>◇写真は、ワークシートにクリップで仮止めさせ、途中での修正ができるようにする。</p> <p>◇100～150字程度のマス目を入れた、リーフレット片面と同じ大きさのワークシートで作業をさせることで、完成の見通しをもたせやすくする。</p> <p>☐（焦点化）</p>
<p>く5 下書きをグループで読み合い、交流する。</p>	<p>○グループ内で互いの下書きを読み合い、写真と文章が対応しているかどうかを確認させること。</p> <p>○よくできていると思う点や写真選びのアドバイスなどを伝え合うこと。</p>	<p>◇誤字、脱字や句読点の修正や改行ミスについては、後日時間をとることを伝え、写真と文書の対応ができていないかに主眼を置かせるようにする。</p>
<p>く6 下書きの続きや修正をする。</p>	<p>○交流を基に、下書きの続きや修正をすること。</p>	<p>&lt;評価&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な「ルーズ」の写真を選び、写真と対応させながらクラブ活動全体の様子を説明する文章を書くことができる。</li> </ul> <p>&lt;評価方法&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシート</li> </ul>
<p>よ7 本時の学習を振り返る。</p> <p>8 次時の学習を確認する。</p>	<p>○できたことや友達のよさなどを中心に発表すること。</p>	<p>◇「アップ」について下書きをすることを伝える。</p>

